

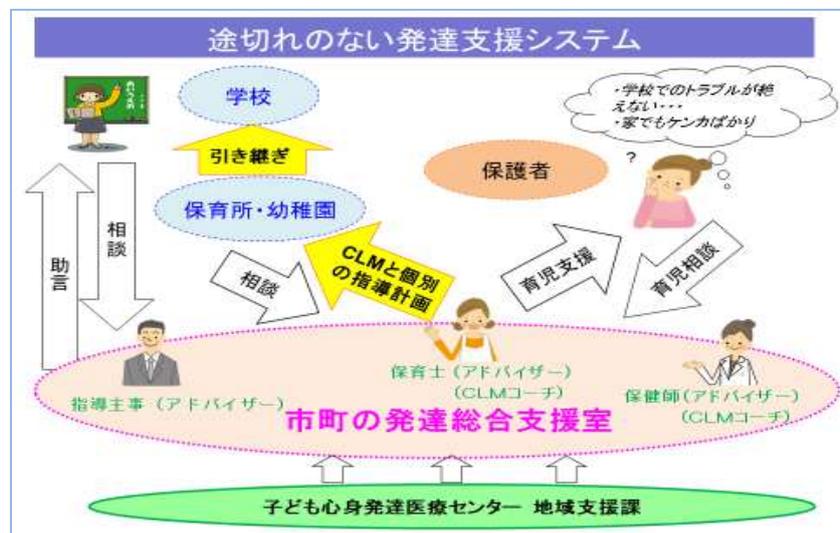
# THE 市町支援通信

～三重県に生まれ育つすべての子どもに途切れのない支援を～

子ども心身発達医療センターは、途切れのない支援システムの構築を推進しています。

三重県に生まれ育つすべての子どもの発達保障・子育て支援をめざし、子ども心身発達医療センターは多くの市町と共働しながら、以下の取り組みを進めています。

- ①発達総合支援室（保健・福祉・教育の一元化室）・機能の設置
- ②「CLM（チェック・リスト・in 三重）と個別の指導計画」による保育所・幼稚園での早期発見・支援  
\*「CLMと個別の指導計画」は、子どもの育ちを見極め、適切な支援を行うためのツールです。
- ③みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成支援
- ④「CLMと個別の指導計画」専任コース研修（CLMコーチ）の育成支援



## 児童精神科初診予約の状況について

私は昨年度まで、この子ども心身発達医療センターの医療連携課長でした。医療連携課は当センターと子どもや家族、学校、関係機関とのつなぎ役、またセンター内の連携の要として機能していますが、児童精神科の初診予約も担当しています。毎年1月初めにその年の4月1日から1年分の初診予約を電話で受け付けていますが、それがここ数年は年間約1000件～1200件の予約希望者があり、予約枠数を超えてしまうため、結局数百人の方が予約の断念やキャンセル待ちとなっています。ついに今年は4月末に今年度分の予約が終了してしまいました。



私が医療連携課長に就任した9年ほど前は、3～4か月待ちが最長でした。この当時と比べて初診枠は確実に増えているにもかかわらず予約が取りづらくなっています。これはどういうことでしょうか。昔はあすなろ学園に任しておけば、県内のこころに課題のある子どもの治療や支援は大丈夫という雰囲気がありましたが、今やそんな時代ではなくなってしまいました。

三重県に生まれ育つ子どもの発達や育ちを途切れなく支援できるよう地域の方々と共に考え、歩んでいければと思います。今後ともよろしくお願ひします。

発達総合支援部長 高橋 悟

# 県内の「途切れのない発達支援」の状況

県子ども・福祉部 子育て支援課が、市町からの報告を基に2020年度の状況をまとめた結果です。  
(2021年3月末時点)

## ①発達総合支援室（保健・福祉・教育の一元化室）・機能の設置

県内全ての市町において支援する体制は整っています（地図省略）

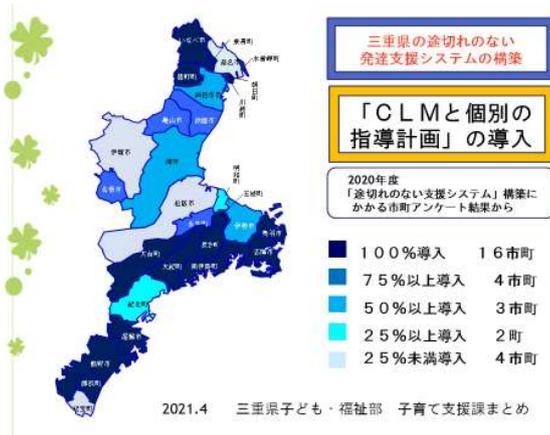
・子どもの発達支援の核となる「保健・福祉・教育」を一元化した組織は 11市町に設置、「ネットワーク・機能」の仕組みは 18市町に整備されています。

## ②「CLMと個別の指導計画」の導入

「みえ県民カビジョン・第三次行動計画（2020（R2）年度～2023（R5）年度）」で継続しています。

- ・2020年度導入実績（59.4%）  
公立園 76.7%、私立園 36.6%
- ・2023年度導入目標（67.5%）

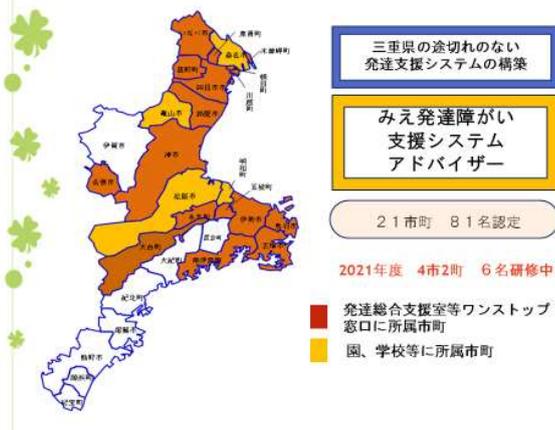
今後も私立園の方針を尊重しつつ、改定保育指針、県民カビジョンに沿って導入を推進します。



## ③ みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成

当センターで1年間の研修を行い、各市町の「発達総合支援室」等で、発達支援の核となって活動する人材を育成します。

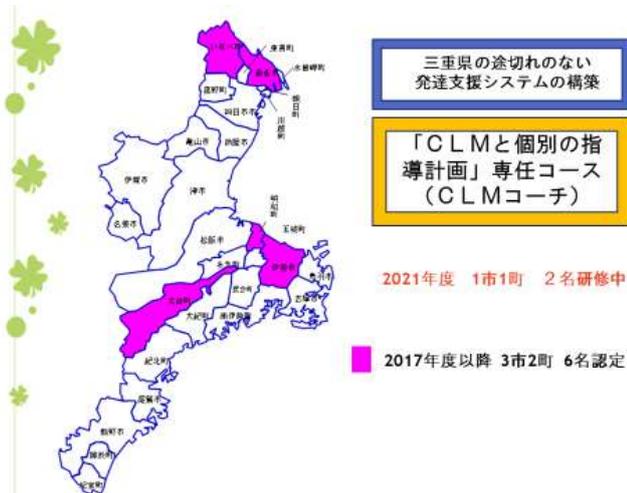
- ・2020年度末で21市町の 81名を認定
- ・今年度は4市2町の 6名が研修中



## ④「CLMと個別の指導計画」専任コース研修（CLMコーチ）の育成

CLMコーチ研修（約90日間）を2017年度に開始し、「CLMと個別の指導計画」導入促進を中心に行う人材を育成します。

- ・2020年度末で5市町 6名を認定
- ・今年度は1市1町 2名が研修中



# 「CLMと個別の指導計画」

## お友だちといっしょに！

### 海の生き物をさがして…壁面を作ろう！

Aくん 年中男児

- 生き物が好きで、担任に話すことを楽しむ
- 友だちとの関わりが少ない

担任の願い

友だちと遊べるようになってほしいな…

クラスの様子 年中 18名

- 明るく元気な子が多い

名前： Aくん

チェック項目 (12) 同じあそびしか行わず、あそびが発展しない  
エピソード 自由あそびの時、友だちと一緒に遊ばず、一人で図鑑を見て  
いる。

要因 ①友だちとの関わり方が分からない  
②他のあそびを知らない

目標 海の生き物探しゲームの時、友だちと一緒に手をつないで、参加することができる

期間	具体的な指導方法	結果・評価	
	<p>＜クラス環境の整えとクラス全体の支援＞</p> <p>＜環境＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 海の生き物カードを掲示する。</li> <li>• 遊戯室にゲームの設定をする。</li> <li>• 海の生き物探しゲームの遊び方表を掲示する</li> </ul> <p>＜海の生き物探しゲームの時＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「今日はお友だちと手をつないで、海の生き物探しゲームをするよ」と伝える。</li> <li>• 遊び方表を見せながら、遊び方を説明し、担任が見本を見せる。</li> <li>• 「みんなのつけた海の生き物ですてきな水族館を作ろうね」と声をかける。</li> </ul> <p>• 名前を呼んでペアを作り、「手をつなぎましょう」と声をかけ、順番にゲームをスタートさせる。</p> <p>• 壁面飾りを見ながら、「お友だちと一緒にすてきな水族館が完成できたね」と伝え、大きな花丸でほめる。</p>	<p>＜個別の支援＞</p> <p>うみのいきものさがしゲーム</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①ともだちとてをつなぎます</li> <li>②きらきらとんねるをくぐります</li> <li>③うみのいきものか-どをいちまいずつとってはります</li> <li>④きらきらとんねるをくぐってご-るします</li> <li>⑤ご-るしたらともだちとすわります</li> </ol> <p>• 「AくんはBくんと手をつないでスタートしてね」と言い、スタートさせる。</p> <p>• ゴールできたことをハイタッチでほめる。</p> <p>• 「お友だちと一緒に遊べて良かったね。またしようね」と声をかけ、ほめる。</p>	<p>月 ○×</p> <p>日</p> <p>特記事項</p>



担任

繰り返して遊んでいるうちに、Aくんから声をかけたり、手をつなぎにいろいろしたりするようになりました！  
友だちとゲームで遊びながら、壁面作りにもつなげることができます！子ども達も完成を喜んでいました。



# 市町からの使命を胸に 研修スタート！



みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修者

## 子どもと保護者を地域で支える

子どもを見立てる力を養い、  
保護者に寄り添った支援を学びます

【津市 保健師 松本 順子】



## 根拠ある支援を

CLMの知識と技術を身につけて  
市に普及させていきたいです

【亀山市 保健師 大河内 友紀】



## 途切れのない支援を

アセスメント力をつけ、  
園から学校への引継ぎをしています

【いなべ市 教諭 三輪 智子】



## 担任への支援の提案力を

一人ひとりの子どもに合った支援を  
提案できる専門性を身につけたいです

【名張市 教諭 中野 絢子】



## 支援の仕組みの再構築

幼児期からの支援の引継ぎが、  
さらに充実する知識と技術を磨きます

【玉城町 保健師 小林 加苗】



## 子どもが楽しめる療育を

子どもの発達を捉える力が  
身につくよう研修します

【東員町 保育士 本橋 麻衣子】



「CLMと個別の指導計画」専任コース（CLMコーチ）研修

## CLMのさらなる普及を

子どもや担任の困りごとを解決できる  
ような保育の提案をめざします

【伊勢市 保育士 林 有里恵】



## 3人目のCLMコーチとして

2人の先輩コーチと連携し、成功体験  
できる計画の提案力を身につけます

【明和町 保育士 北井 美千子】



今年度は、  
保健師、保育士、教諭の  
多職種が研修しています

## 研修の様子

Webでの検討会

何をねらうのか？  
考えながら  
引越し鬼を体験！

「CLMと個別の指導計画」研修



療育研修

## お知らせ

今年も「CLMと個別の指導計画」実践報告会を行います！

令和3年11月23日（祝火）開催方法については未定です。決まり次第ホームページ等でお知らせします。

<発行> 令和3年 7月22日 三重県立子ども心身発達医療センター 発達総合支援部 地域支援課

〒514-0125 三重県津市大里窪田町340番5 電話番号 059-253-2000（代） FAX 059-253-2029

MAIL: hattatsuc@pref.mie.lg.jp URL: https://www.pref.mie.lg.jp/CHILDC/